

## 令和元年度 ネットワークコア運営協議会構成員名簿

令和元年10月1日現在

大学名	所 属	氏 名	担当	FD専門部会委員	SD専門部会委員
徳島大学	高等教育研究センター教育改革推進部門 教授	川野 卓二	FD	○	
	高等教育研究センター教育改革推進部門 講師	吉田 博	FD	○	
	総務部 人事課長	河野 信幸	SD		○
	総務部人事課 副課長	早淵 喜春	SD		○
	学務部教育支援課 教育企画室長	川野 晋資	事務		
	学務部教育支援課 専門職員	白田 智子	事務		
香川大学	大学教育基盤センター能力開発部長 教授	石井 知彦	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部 准教授	葛城 浩一	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部 准教授	佐藤 慶太	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部 准教授	西本 佳代	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部 特命講師	小坂 有資	FD	○	
	教育・学生支援室修学支援グループ サブリーダー	圖子 賀津美	FD		
	教育・学生支援室修学支援グループ グループ員	中村 正樹	FD		
	経営管理室給与福利グループ リーダー	澤井 行広	SD		○
	<del>経営管理室給与福利グループ チーフ</del>	<del>石田 和一</del>	<del>SD</del>		<del>○</del>
	経営管理室給与福利グループ チーフ	宮崎 慎也	SD		○
高知大学	教育・学生支援室学務グループ リーダー	尾松 俊嗣	事務		
	教育・学生支援室学務グループ グループ員	井戸元 彩夏	事務		
	大学教育創造センター センター長 教授	小島 郷子	FD	○	
	大学教育創造センター 教授	塩崎 俊彦	FD	○	
	大学教育創造センター 准教授	立川 明	FD	○	
	大学教育創造センター 准教授	杉田 郁代	FD	○	
	大学教育創造センター 特任講師	高畑 貴志	FD	○	
	大学教育創造センター(兼務) 講師	俣野 秀典	FD	○	
	総務部 人事課長	田所 佐史	SD		○
	総務部人事課 専門員(労務担当)	廣瀬 暢彦	SD		○
	総務部人事課労務管理係 係員	市川 美波	SD		
	学務部学務課 課長補佐	中山 昭雄	事務		
学務部学務課 総務係長	井上 博文	事務			
学務部学務課総務係 事務補佐員	矢野 日菜子	事務			
愛媛大学	教育・学生支援機構副機構長/教育企画室長 教授	小林 直人	議長・FD	○	
	教育・学生支援機構教育企画室 講師	村田 晋也	FD	○	
	教育・学生支援機構教育企画室 講師	仲道 雅輝	FD	○	
	教育・学生支援機構教育企画室 副室長 教授	中井 俊樹	SD		○
	教育・学生支援機構教育企画室 講師	竹中 喜一	SD		○
	総務部 人事課長	米田 健	SD		○
	総務部人事課人事・人材育成チーム チームリーダー	山浦 久美子	SD		
	<del>総務部人事課人事・人材育成チーム</del>	<del>川井 順子</del>	<del>SD</del>		
	教育学生支援部長	近藤 理	事務		
	教育学生支援部 愛媛大学SD統括コーディネーター	吉田 一恵	SD		○
	教育学生支援部 教育企画課長	織田 隆司	FD・事務	○	
	教育学生支援部教育企画課 副課長	吉松 明子	SD・事務		○
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム チームリーダー	和田 欣也	事務		
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム サブリーダー	藤原 力	事務		
教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	小林 紘子	事務			

ネットワークコア運営協議会の構成員に関する申合せ(抄)  
(組織)第2 協議会は、次の(1)～(4)に掲げる構成員をもって組織する。

- (1) 議長
- (2) 各コア校のFD担当者
- (3) 各コア校のSD担当者
- (4) 各コア校の事務担当者



**ネットワークコア運営協議会SD専門部会名簿**  
(令和元年10月1日現在)

大学名	所 属	氏 名	備 考
徳島大学	総務部人事課長	河野 信幸	第3条第1号委員
	総務部人事課副課長	早淵 喜春	第3条第1号委員
香川大学	経営管理室給与福利グループ リーダー	澤井 行広	第3条第1号委員
	経営管理室給与福利グループ チーフ	<del>石田 和一</del> 宮崎 慎也	第3条第1号委員
高知大学	総務部人事課長	田所 佐史	第3条第1号委員
	総務部人事課 専門員(労務担当)	廣瀬 暢彦	第3条第1号委員
愛媛大学	教育企画室 教授	中井 俊樹	第3条第1号委員
	教育企画室 講師	竹中 喜一	第3条第1号委員
	総務部人事課長	米田 健	第3条第1号委員
	教育学生支援部 愛媛大学SD統括コーディネーター	吉田 一恵	第3条第1号委員
	教育学生支援部教育企画課副課長	吉松 明子	第3条第2号委員

※オブザーバー除く



## SPODフォーラム2019事前アンケート集計結果

アンケート回答者数:525名(当日申込みを除く, WEBでの受講申込時に実施)

## 参加者の属性

## (1) 所属先

	度数	割合
① 大学	454	86.5%
② 短期大学	55	10.5%
③ 高等専門学校	12	2.3%
④ その他	4	0.8%
計	525	100.0%

その他:

国立大学協会(3), 公益財団法人大学コンソーシアム京都(1)

## (2) 所属先の設置者

	度数	割合
① 国立	137	26.1%
② 公立	56	10.7%
③ 私立	328	62.5%
④ その他	4	0.8%
計	525	100.0%

その他:

国立大学協会(3), 公益財団法人大学コンソーシアム京都(1)

## (3) 所属先の所在地

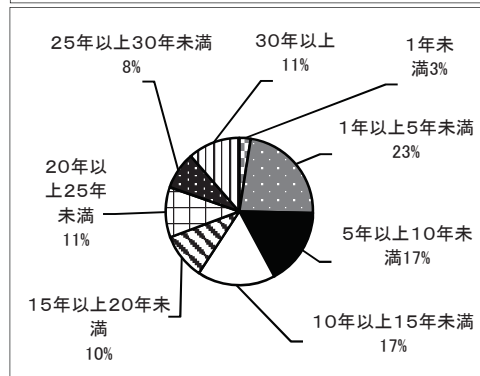
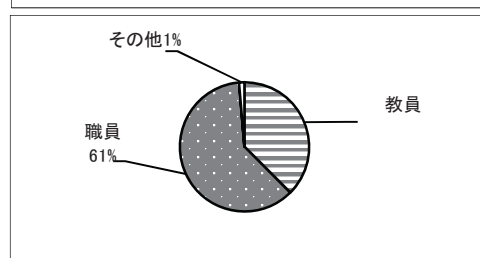
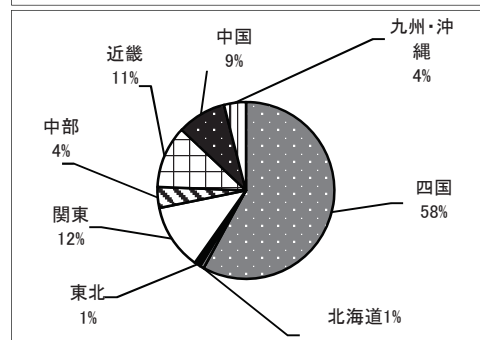
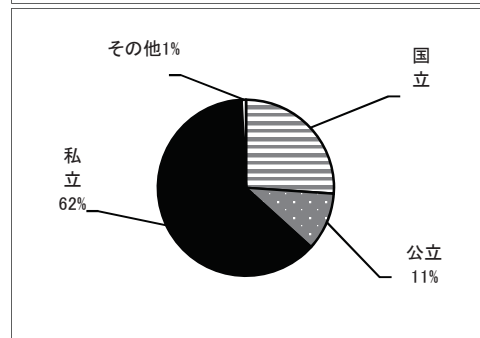
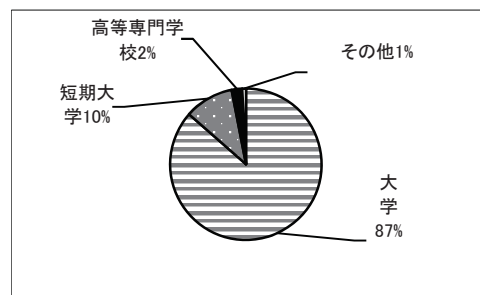
	度数	割合
① 四国	304	57.9%
② 北海道	4	0.8%
③ 東北	6	1.1%
④ 関東	63	12.0%
⑤ 中部	20	3.8%
⑥ 近畿	60	11.4%
⑦ 中国	47	9.0%
⑧ 九州・沖縄	21	4.0%
計	525	100.0%

## (4) 職種

	度数	割合
① 教員	197	37.5%
② 職員	321	61.1%
③ 学生/大学院生	0	0.0%
④ その他	7	1.3%
計	525	100.0%

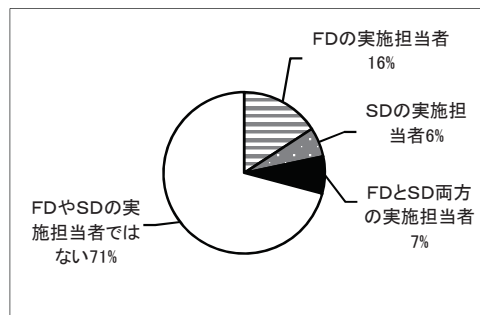
## (5) 大学教職員等の経験年数

	度数	割合
① 1年未満	13	2.5%
② 1年以上5年未満	120	22.9%
③ 5年以上10年未満	88	16.8%
④ 10年以上15年未満	90	17.1%
⑤ 15年以上20年未満	53	10.1%
⑥ 20年以上25年未満	58	11.0%
⑦ 25年以上30年未満	43	8.2%
⑧ 30年以上	60	11.4%
計	525	100.0%



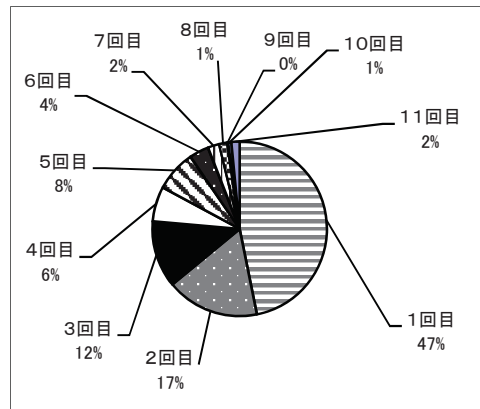
1. あなたはFDまたはSDの実施担当者ですか？

	度数	割合
① FDの実施担当者	83	15.8%
② SDの実施担当者	31	5.9%
③ FDとSD両方の実施担当者	39	7.4%
④ FDやSDの実施担当者ではない	372	70.9%
計	525	100.0%



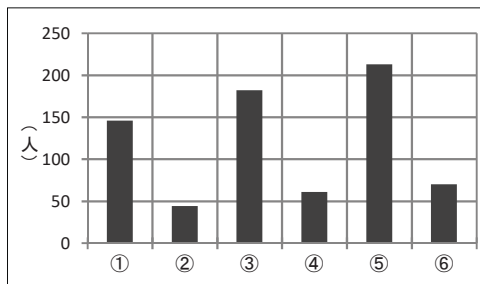
2. SPODフォーラムの参加は何回目ですか？

	度数	割合
① 1回目	246	46.9%
② 2回目	90	17.1%
③ 3回目	65	12.4%
④ 4回目	34	6.5%
⑤ 5回目	40	7.6%
⑥ 6回目	19	3.6%
⑦ 7回目	11	2.1%
⑧ 8回目	8	1.5%
⑨ 9回目	1	0.2%
⑩ 10回目	3	0.6%
⑪ 11回目	8	1.5%
計	525	100.0%



3. SPODフォーラムをどこで知りましたか？（複数選択可）

	度数	割合
① SPODホームページ	146	27.8%
② SPODメールマガジン	44	8.4%
③ SPODフォーラムチラシ	182	34.7%
④ SPOD研修プログラムガイド	61	11.6%
⑤ SPOD関係者からの案内	213	40.6%
⑥ その他	70	13.3%
アンケート回答者数	525	

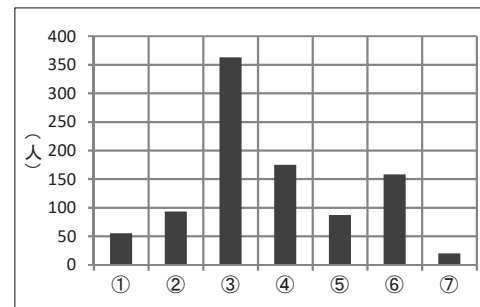


その他の記述内容

・ 職場からの案内	32
・ 関係者からの案内	10
・ 上司からの案内	8
・ あさがおメーリングリスト	5
・ 同僚からの案内	2
・ 同職者からの案内	1

4. SPODフォーラムに参加した動機は何ですか？（複数選択可）

	度数	割合
① 過去の参加者に参加をすすめられたため	55	10.5%
② 上司に参加をすすめられたため	93	17.7%
③ 自分自身の能力開発のため	363	69.1%
④ 組織の課題を解決するヒントを得るため	175	33.3%
⑤ 組織を越えた人脈づくりのため	87	16.6%
⑥ FDやSDに関する情報収集のため	158	30.1%
⑦ その他	20	3.8%
アンケート回答者数	525	



その他の記述内容

・ 関係者のため	5
・ 大学研究の一環として	4
・ 意識改革のため	2
・ 学外研修として	1

## SPODフォーラム2019ポスターセッション「優秀ポスター賞」受賞取組一覧

投票場所：愛媛大学城北キャンパス 共通講義棟B 1階 CRI-1講義室  
 投票期間：令和元年8月28日(水)17:40～令和元年8月29日(木)13:00  
 表彰式：令和元年8月29日(木) 情報交換会時

テーマ	発表代表者		共同発表者
	所属	氏名	氏名(所属)
全学初年次教育を通じた AL普及に向けた取組とその課題	徳島大学	SPOD加盟校 塩川 奈々美	
文学部によるAL型授業の 新たな実践とその課題	龍谷大学	SPOD加盟校外 野呂 靖	滋野 正道(龍谷大学 文学部) 恩田 清範(龍谷大学 文学部教務課)
ピアチュータープログラム開発と 今後の展望	神田外語大学	SPOD加盟校外 大場 枝里	ホール 真由子(神田外語大学 アカデミックサクセスセンター)
自己評価ルーブリックの 異分野間共同開発の試み	実践女子大学短期大学部	SPOD加盟校外 大塚 みさ	三田 薫(実践女子大学 短期大学部英語コミュニケーション学科) 清田 夏代(実践女子大学 教職センター)
新任職員育成制度 「Rising3」について	武庫川女子大学	SPOD加盟校外 室井 ひとみ	

# SPODフォーラム2019ポスターセッション取組一覧

日時：令和元年8月28日(水)17:40～19:00

場所：愛媛大学城北キャンパス 共通講義棟B 1階 CRI-1講義室

ポスター番号	テーマ	発表代表者			共同発表者
		氏名	所属	SPOD加盟校	氏名(所属)
1	全教員で行う3学年4学科横断型PBL授業Co+workの実践と成果	大塚 毅彦	明石工業高等専門学校 建築学科 イノベーションオフィス長		
3	ラーニングポートフォリオを用いた振り返りによる効果	吉田 博	徳島大学 高等教育研究センター	○	
4	理工系FDプログラム 半期の授業設計から発問設計へ	榊原 暢久	芝浦工業大学 教育イノベーション推進センター		吉田 博(徳島大学 高等教育研究センター)
5	組織で取り組むALと学修成果の可視化	溝口 侑	京都光華女子大学短期大学部 学生サポートセンター		櫻田 詩織(京都光華女子大学短期大学部 学生サポートセンター)
6	アクティブラーニングによる保健医療福祉教育のレリバンス	岡 多枝子	人間環境大学 松山看護学部	○	三並 めぐる(人間環境大学 松山看護学部)
7	全学初年次教育を通じたAL普及に向けた取組とその課題	塩川 奈々美	徳島大学 高等教育研究センター	○	
8	文学部によるAL型授業の新たな実践とその課題	野呂 靖	龍谷大学 文学部仏教学科		滋野 正道(龍谷大学 文学部) 恩田 清範(龍谷大学 文学部教務課)
9	ALer育成に向けた教職員研修体系の構築と組織的展開	馬本 勉	県立広島大学 総合教育センター		門戸 千幸(県立広島大学 総合教育センター) 岡田 高嘉(県立広島大学 総合教育センター) 川口 博之(県立広島大学 庄原キャンパス事務部教務課) 伊藤 俊(県立広島大学 本部教務課)
10	複雑化するキャリア支援のFD・SDの相補的統合	畠 一樹	徳島大学 高等教育研究センター	○	三木 正久(徳島大学 高等教育研究センター)
11	FD・SDによる教育改善への取り組み	内田 竜司	福岡歯科大学 教育支援・教学IR室		児玉 淳(福岡歯科大学 基礎医歯学部門生体構造学講座機能構造学分野) 赤間 尚希(福岡歯科大学 教育支援・教学IR室)
12	ピアチュータープログラム開発と今後の展望	大場 枝里	神田外語大学 アカデミックサクセスセンター		ホール 真由子(神田外語大学 アカデミックサクセスセンター)
13	質保証のための意識改革～FD・SDウィークの試み	杉田 郁代	高知大学 大学教育創造センター	○	塩崎 俊彦(高知大学 大学教育創造センター) 小島 郷子(高知大学 大学教育創造センター) 高畑 貴志(高知大学 大学教育創造センター)
14	九州大学 次世代型大学教育開発拠点の取り組みと成果	小林 良彦	九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター		
15	自己評価ルーブリックの異分野間共同開発の試み	大塚 みさ	実践女子大学短期大学部 日本語コミュニケーション学科		三田 薫(実践女子大学 短期大学部英語コミュニケーション学科) 清田 夏代(実践女子大学 教職センター)
16	学位プログラムの現状整理－新潟大学を事例として	上島 洋佑	新潟大学 教育・学生支援機構		
17	全学で挑む！トランスフォーマティブ・ラーニング実践	川畑 成之	阿南工業高等専門学校 創造技術工学科	○	松本 高志(阿南工業高等専門学校 創造技術工学科) 小松 実(阿南工業高等専門学校 創造技術工学科) 山田 耕太郎(阿南工業高等専門学校 創造技術工学科) 太田 健吾(阿南工業高等専門学校 創造技術工学科)
18	学生による授業評価から考える授業改善	宮崎 大樹	高知学園短期大学 幼児保育学科	○	
19	循環型人材育成推進の取り組み	中嶋 克成	徳山大学 福祉情報学部		寺田 篤史(徳山大学 経済学部) 河田 正樹(徳山大学 経済学部)
20	リーダーシップ科目における振り返りのテキスト分析	佐伯 勇	甲南女子大学 人間科学部		
21	新任職員育成制度「Rising3」について	室井 ひとみ	武庫川女子大学 教務部教務課		
22	大学間連携組織のSD実践 －大学コンソーシアム大阪－	芳中 宗一郎	大阪産業大学 教育研究推進センター 教学推進課		塩川 雅美(大阪市立大学 高等教育研究院) 小林 諒太郎(大阪経済大学 総務部人事課) 宮原 秀明(大阪学院大学 庶務課兼社会連携室)

※ポスター番号2は、諸事情により発表辞退となりました。



(別紙1-1)

## 令和元年度(2019年度)SPOD教職員能力開発経費 申請要領 (案)

## 【教職員能力開発経費とは】

今後のSPOD事業(特に研修プログラム)の充実を図るための、教職員の能力開発に係る以下の経費。

## 研修・研究会等参加旅費(研修料込み)

条件：令和元年11月28日(木)以降に申込み可能で、令和2年3月1日(日)までに完了する研修等。

※研修等参加後2週間以内に、A4用紙1枚程度で報告書の提出をお願いします。

※旅費は、愛媛大学の規定に基づきお支払いします。

## 【対象者】

SPOD加盟校教職員

## 【申請締切】

令和元年11月13日(水) 17:00

## 【申請方法】

別紙「SPOD教職員能力開発経費申請書」に必要事項をご記入の上、各加盟校事務担当者を通じてSPOD事務局へお申込みください。

## 【結果通知】

令和元年11月27日(水)(予定)までに、各加盟校事務担当者を通じて選考結果を通知します。

## 【その他留意事項】

SPOD事務局において以下の順に優先順位を付して対象者を選考します。

1. 令和2年度以降にSPOD主催等の研修プログラムにおいて講師を担当する予定のある教職員
2. 令和元年度にSPOD内講師派遣事業、ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ、SPODフォーラム、その他SPOD主催等の研修プログラムにおいて講師を担当した(担当予定を含む)教職員
3. 令和2年度以降にSPOD主催等の研修プログラムにおいて講師を担当する希望のある教職員
4. 上記以外のSPOD加盟校教職員



## 令和元年度(2019年度)SPOD教職員能力開発経費 申請書(案) (別紙1-2)

申請日 令和 年 月 日

機関名・所属		職名	
氏名			
E-mail		電話	

## 1. 研修・研究会等参加旅費(研修料込み)概要

第1希望	研修等名	
	研修等概要	
	今回の研修等がSPOD事業(特に研修プログラム)の充実に資する理由 今後のSPOD事業実施にあたり、参考となる理由を記載してください	例:研修内容や実施体制を確認し、SPOD講師派遣プログラム実施時の参考とする。 研修に参加し新たな情報を得ることで、次年度以降のSPODプログラムの講師を担当する際の参考とする。
	開催日程	令和 年 月 日( )〇時 ~ 令和 年 月 日( )〇時
	希望旅程	令和 年 月 日( ) ~ 令和 年 月 日( )
	開催地	例)東京都〇〇区〇-〇
	交通手段	例)自宅(〇〇市)~〇〇駅:JR → 空港バス → 航空機:〇〇空港~〇〇空港 → 空港バス・市内バス → 研修地
	見積額(概算)	交通費
研修料		(円)
第2希望	研修等名	
	研修等概要	
	今回の研修等がSPOD事業(特に研修プログラム)の充実に資する理由 今後のSPOD事業実施にあたり、参考となる理由を記載してください	例:研修内容や実施体制を確認し、SPOD講師派遣プログラム実施時の参考とする。 研修に参加し新たな情報を得ることで、次年度以降のSPODプログラムの講師を担当する際の参考とする。
	開催日程	令和 年 月 日( )〇時 ~ 令和 年 月 日( )〇時
	希望旅程	令和 年 月 日( ) ~ 令和 年 月 日( )
	開催地	例)東京都〇〇区〇-〇
	交通手段	例)自宅(〇〇市)~〇〇駅:JR → 空港バス → 航空機:〇〇空港~〇〇空港 → 空港バス・市内バス → 研修地
	見積額(概算)	交通費
研修料		(円)

※研修等の内容の分かるチラシ等を添えて申請してください。

## 2. SPOD研修プログラムの講師について(いずれかにチェックをお願いします。)

1) 2019年度中にSPOD内講師派遣, ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ, SPODフォーラム, その他SPOD主催等の研修プログラムの

- 講師を担当した(担当する予定である)  
 講師を担当していない

2) 2020年度以降にSPOD主催等の研修プログラムの

- 講師を担当する予定がある  
 講師を担当する希望がある  
 講師を担当する予定・希望はない



## SPODフォーラム2020実施要項（案）

## （趣旨）

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（ネットワーク略称＝SPOD）」の企画として、SPODの実施する研修プログラム等を集中的に提供する。

## （主催）

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク／高知大学

## （日時・会場）

日時 2020年8月26日（水）～ 8月28日（金）

会場 高知大学 朝倉キャンパス（高知市曙町二丁目5番1号）

## （全体テーマ）

（仮）大学力を結集させるマネジメントをめざして

## （シンポジウム）

（仮）みんなで考える〈大学マネジメント〉とは？

## （参加対象者）

1. 「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」加盟校の教職員
2. 1. 以外で、大学及び高等専門学校に所属している方並びに高等教育行政に携わっている方
  - ※SPOD加盟校の参加者を優先する。
  - ※民間企業に勤務している方の参加はお断りする。

## （内容）

あらゆる立場の教職員が、その場でスキルアップにつながるような実践的なプログラムを提供する。

## （研修料）

1. 「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」加盟校の教職員 無料
2. 1. 以外で、大学及び高等専門学校に所属している方並びに高等教育行政に携わっている方 10,000円

## （事務担当）

高知大学学務部学務課

SPOD事務局（愛媛大学教育学生支援部教育企画課）



## 令和2年度SPOD内講師派遣プログラム一覧(案)

カテゴリ	No.	R2 新規	プログラム名	講師所属					担当 校数	1校のみ が担当の プログラム	R元 新規	R元 開校数	H30 開校数	H29 開校数	H28 開校数	H27 開校数
				愛媛大学	徳島大学	阿南高専	高知大学	香川大学								
コンサルテーション	1		SPOD課題発見コンサルテーション ※加盟校へ訪問してのFD・SDの現状と課題に関する情報交換、成功事例の紹介等、加盟校の実態に合わせて内容、形態とも柔軟に対応します。	愛媛県内担当	徳島県内担当		高知県内担当	香川県内担当	4						1	
カリキュラム改善	2		3つのポリシー(ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー)の開発と一貫性構築手法	小林					1	○		1				
授業改善・教授法	3		学生の学びを促すシラバスの書き方	小林 仲道			塩崎 侯野	葛城	3						1	
授業改善・教授法	4		もっとわかりやすくするグラフィック・シラバスの作成方法	仲道					1	○						
授業改善・教授法	5		発達障がいのある学生にもわかりやすい授業づくり				立川		1	○		1		1		
授業改善・教授法	6		学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは？	仲道			塩崎 侯野		2			1	3		1	
授業改善・教授法	7		受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り	仲道			立川		2					2	2	
授業改善・教授法	8		大人数講義を魅力的にするテクニック	小林	川野		立川	葛城 佐藤	4		1		1	1		
授業改善・教授法	9		アクティブラーニング入門	小林 中井 仲道 竹中	吉田		塩崎 立川	西本	4					1		
授業改善・教授法	10		アクティブラーニング実践(試験紙法)				立川		1	○				3		
授業改善・教授法	11		アクティブラーニング実践(成功のためのアイスブレイキング)	仲道 竹中	吉田		塩崎 立川 高畑	小坂	4			1	2			
授業改善・教授法	12		アクティブラーニング実践(だれでもできる！グループワークのためのファシリテーション)	仲道 竹中			立川		2		新規	4				
授業改善・教授法	13		効果的なeラーニングの活用方法	仲道			立川 高畑		2					1	1	
授業改善・教授法	14		基礎から学ぶ学習評価法	中井 仲道 竹中	川野 吉田		侯野	佐藤	4						1	
プログラム開発	15		授業アンケートを見直しませんか？～アンケートの効果的実施と活用方法～	竹中			塩崎 立川 侯野		2					1		
プログラム開発	16		ティーチング・ポートフォリオ入門～教育実践のリフレクション～	小林 仲道 竹中			立川		2			1		1	1	
高専向け	17		高専教育スキルの共有と伝承 - 私たちは、いかに学生を育むのか -			坪井			1	○			1			
高専向け	18		今すぐ役立つ授業Tips アクティブ・ラーニングのスタート			坪井			1	○					2	
業務改善	19		職員のための企画力養成講座	仲道 丸山 阿部					1	○		1				
業務改善	20		若手・中堅職員のための判断力・決断力養成講座	仲道 丸山 阿部					1	○						
業務改善	21		インストラクショナル・デザイン(ID/教育設計)を活用した企画・立案マネジメント	仲道					1	○					1	
業務改善	22		コーディネート力養成講座	仲道 村田					1	○					1	
業務改善	23		マインドマップ入門講座 (3時間)				侯野		1	○						
業務改善	24		フィードバック入門 (3時間)				侯野		1	○	新規					
業務改善	25		後輩の成長を促すコーチング	村田					1	○		1	1		1	
業務改善	26		リーダーシップ入門	村田 丸山			立川		2			1				
業務改善	27		チームビルディング	村田 仲道			立川		2					1		
業務改善	28		教学IR入門	中井 竹中					1	○		1	1	1	2	
業務改善	29		教学IRデータを適切に取り扱う	竹中					1	○	新規	1				
業務改善	30		クレーム対応実践	吉田					1	○		3	2			
業務改善	31		タイムマネジメント入門	久保 大本			立川		2			1	1			
業務改善	32		職員のための経験学習	高橋			塩崎		2					1		
業務改善	33		組織の力を引き出す観察力養成講座	仲道 村田					1	○						
人材育成・人事制度	34		スタッフ・ポートフォリオ入門 ～職員と大学が共に輝くために～	吉田 阿部					1	○						
人材育成・人事制度	35		持続可能なSDプログラムの開発手法	阿部					1	○						
人材育成・人事制度	36		人事人材育成ビジョンの必要性	吉田 阿部					1	○						
人材育成・人事制度	37		高等教育機関の職員に必要な能力と専門性	吉田					1	○			1	3		
学生支援	38		学生の自立を促す学生支援の実践とコツ				塩崎	葛城 佐藤 西本	2				1		1	
学生支援	39		学生の主体性を促す学習支援	竹中					1	○			1		3	
学生支援	40		現代学生の理解と関わり方	野本				小坂	2			3	2	5		
学生支援	41		障がいのある学生の理解と支援	野本					1	○		1	1			
学生支援	42	○	発達障がいのある学生に配慮した授業づくり	三浦					1							
危機管理 学生支援	43		危機管理ケーススタディによる、学生支援体制の構築			坪井			1	○	新規	2				
危機管理	44		事例から考えるハラスメント	吉田 高木					1	○		2	2		1	
危機管理	45		教職員のための危機管理	吉田					1	○		1	2	2		
事例紹介	46		学生が輝くFDの実践事例	小林			塩崎 侯野		2					1	1	





## 令和2年度SPOD内講師派遣プログラム希望調査(案)

学校名:

SPOD共通事業であるSPOD内講師派遣事業をご利用いただくにあたり、各加盟校におけるFD/SD活動への基本方針を考慮した上で、講師派遣を希望するプログラムを次ページの表からお選びください。各加盟校から回答をいただいた後、コア校で講師を調整の上、決定プログラムを連絡します。

## 留意事項

- ・各加盟校につき、1回1プログラムの実施とします。ただし、1法人に複数大学・短期大学・短期大学部が併設されている場合は1法人あたり1回とします。(高等専門学校除く)
- ・希望プログラムの選定については、可能な限り、FD及びSD担当で調整の上提出してください。
- ・実施内容の詳細については、プログラム決定後、担当講師に直接ご相談いただくこととなります。

(1)[経緯] 第1希望(裏面)のプログラムを選択するに至った、貴組織の背景、状況(主催者の意図)等をお知らせください。

第1希望	No.	

(2)[目的/目標] 今回の研修の目的/目標はどのようなものでしょうか？

(3)[参加者] 参加者はどのような方々(専門分野、経験、役職等)で、何名ほどの参加(全員必修か希望者のみの参加かを含む)を見込んでいますか？

例) 新任教員 ○名程度(原則必須参加)、中堅職員 ○名程度(希望者のみ)、全教職員 ○名程度(原則必須参加)

(4)[今後の計画] 貴組織において今後どのようにFD及びSD活動を進めていく予定かお教えてください。

(FD)
(SD)

## 令和2年度SPOD内講師派遣プログラム希望調査(案)

学校名:
------

(5) No. 1～46から、講師派遣を希望するプログラムを3つ選び、希望順位(1～3の番号)を付して記載してください。  
原則として第1希望での派遣を実施いたしますが、多大学が同一プログラムを希望した場合は調整させていただきます。

カテゴリ	No	新規	プログラム名	キーワード	形態	希望順位
コンサルテーション	1		SPOD課題発見コンサルテーション	コンサルティング	相談のうえ決定	
カリキュラム改善	2		3つのポリシー(ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー)の開発と一貫性構築手法	3つのポリシー、アセスメントのポリシー、中教審のガイドライン	講義、ミニワーク	
授業改善・教授法	3		学生の学びを促すシラバスの書き方	シラバス、(教授法、評価)、授業デザイン	講義、ミニワーク	
	4		もっとわかりやすくするグラフィック・シラバスの作成方法	シラバス、(教授法、評価)、授業デザイン	講義、ミニワーク	
	5		発達障がいのある学生にもわかりやすい授業づくり	学生支援、修学支援、授業デザイン	講義、ミニワーク	
	6		学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは？	教授法、動機づけ	講義、ミニワーク	
	7		受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り	教授法、講義法、動機づけ	講義、ミニワーク	
	8		大人数講義を魅力的にするテクニック	教授法、講義法、双方向授業	講義、ミニワーク	
	9		アクティブラーニング入門	教授法、アクティブラーニング、双方向性授業	講義、ミニワーク	
	10		アクティブラーニング実践(試験紙法)	教授法、アクティブラーニング	講義、ミニワーク	
	11		アクティブラーニング実践(成功のためのアイスブレイキング)	教授法、アクティブラーニング	講義、ミニワーク	
	12		アクティブラーニング実践(だれでもできる！グループワークのためのファシリテーション)	教授法、アクティブラーニング、ファシリテーション	講義、ミニワーク	
	13		効果的なeラーニングの活用方法	教授法、eラーニング	講義、ミニワーク	
	14		基礎から学ぶ学習評価法	学習評価、授業デザイン	講義、ミニワーク	
プログラム開発	15		授業アンケートを見直しませんか？～アンケートの効果的実施と活用方法～	授業アンケート	講義、ミニワーク	
	16		ティーチング・ポートフォリオ入門 ～教育実践のリフレクション～	ティーチング・ポートフォリオ	講義、ミニワーク	
高専向け	17		高専教育スキルの共有と伝承 ー私たちは、いかに学生を育むのかー	高等教育、学生指導・支援、授業法、生活指導・クラス経営、メンタルヘルス	講義、ミニワーク	
	18		今すぐ役立つ授業Tips アクティブ・ラーニングのスタート	教授法、動機づけ	講義、ミニワーク	
業務改善	19		職員のための企画力養成講座	企画力、プレゼンテーション力	講義、ミニワーク	
	20		若手・中堅職員のための判断力・決断力養成講座	判断力・決断力、ディベート	講義、ミニワーク	
	21		インストラクショナル・デザイン(ID/教育設計)を活用した企画・立案マネジメント	企画立案マネジメント、現状分析	講義、ミニワーク	
	22		コーディネート力養成講座	合意形成、調整、ゴール設定	講義、ミニワーク	
	23		マインドマップ入門講座 (3時間)	思考法、(教授法)	講義、ミニワーク	
	24		フィードバック入門 (3時間)	コミュニケーション、コーチング、フィードバック	講義、ミニワーク	
	25		後輩の成長を促すコーチング	コーチング、後輩指導、コミュニケーション	講義、ミニワーク	
	26		リーダーシップ入門	組織運営、リーダーシップ	講義、ミニワーク	
	27		チームビルディング	組織づくり、目標・目的の共有	講義、ミニワーク	
	28		教学IR入門	教学IR、学内データ、教育改善	講義、ミニワーク	
	29		教学IRデータを適切に取り扱う	教学IR、データの収集と保管、分析前準備、ガイドライン、Excel	講義、ミニワーク	
	30		クレーム対応実践	リスクマネジメント、PDCA、基本手順、期待値、初期対応、2次対応、組織対応	講義、ミニワーク	
	31		タイムマネジメント入門	スケジュール管理、段取り、仕事の基本習慣	講義、ミニワーク	
	32		職員のための経験学習	経験学習、キャリア発達、省察	講義、ミニワーク	
	33		組織の力を引き出す観察力養成講座	観察力、コミュニケーション、組織マネジメント	講義、ミニワーク	
人材育成・人事制度	34		スタッフ・ポートフォリオ入門～職員と大学が共に輝くために～	自己理解、メンタリング、業務整理	講義、ミニワーク	
	35		持続可能なSDプログラムの開発手法	SDプログラム開発	講義、ミニワーク	
	36		人事人材育成ビジョンの必要性	人材育成ビジョン	講義、ミニワーク	
	37		高等教育機関の職員に必要な能力と専門性	高等教育機関職員、大学改革、SD義務化、汎用的能力、専門性	講義、ミニワーク	
学生支援	38		学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	学生支援	講義、ミニワーク	
	39		学生の主体性を促す学習支援	学習支援、事例紹介	講義、ミニワーク	
	40		現代学生の理解と関わり方	学生支援、メンタルヘルス、ソーシャルスキル	講義、ミニワーク	
	41		障がいのある学生の理解と支援	障がい学生支援	講義、ミニワーク	
	42		○ 発達障害のある学生に配慮した授業づくり	発達障害、学生支援、合理的配慮		
危機管理 学生支援	43		危機管理ケーススタディによる、学生支援体制の構築	危機管理、学生支援、FD	講義、ミニワーク	
危機管理	44		事例から考えるハラスメント	ハラスメント事例、施策	講義、ミニワーク	
	45		教職員のための危機管理	リスクマネジメント事例、施策	講義、ミニワーク	
事例紹介	46		学生が輝くFDの実践事例	FD実践事例	講義	

令和元年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会  
及びFD／SD分科会 実施要項（案）

- 主 催：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）  
日 時：令和2年3月中旬～下旬 13：00～16：00  
場 所：（総会）愛媛大学城北キャンパス  
総合情報メディアセンター1階 メディアホール  
（FD／SD分科会）愛媛大学城北キャンパス愛大ミュージズ内会場  
出 席 者：（総会）加盟校各大学長，短期大学長，高等専門学校長等  
（FD／SD分科会）加盟校 FD／SD担当者等

1. 総 会

- 13：00 開会挨拶 SPOD会長：愛媛大学長  
13：05 令和元年度の「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業の  
実施状況について（25分）  
13：30 令和2年度の「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業の  
運営について（30分）  
14：00 質疑応答（30分）  
14：30 閉 会

2. FD／SD分科会 ※FD分科会及びSD分科会を2箇所で開催

- 15：00 各加盟校での取り組み状況の報告  
今後の具体的な事業の進め方について  
意見交換 など  
16：00 閉 会



## 令和元年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」

## 会計監査実施要項（案）

日 時：令和2年3月 10：30～11：30（予定）

場 所：愛媛大学城北キャンパス愛大ミュージズ

出席予定者： 監事 井伊久美子（香川県立保健医療大学長）

監事 溝上 達也（松山大学長・松山短期大学長）

対 応 者：小林直人企画・実施統括者（愛媛大学），SPOD事務局

実施内容：①令和元年度事業予算執行状況報告

②令和元年度事業実施状況報告

③質疑応答

※会計監査結果については、令和2年3月中旬～下旬開催のSPOD総会において報告予定。



## 令和元年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」(SPOD)

## 事業評価委員会実施要項(案)

## (趣旨)

令和元年度における「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(ネットワーク略称=SPOD)」の活動内容や前年度の評価委員からの指摘事項に対する改善状況について、実績報告書をもとにSPOD事業評価委員会委員から評価を行っていただき、今後の事業推進に役立てる。

## (日程)

事業評価シート作成依頼:令和2年2月中旬

事業評価シート提出期限:令和2年3月13日(金)

## (事業評価シート作成依頼者)

SPOD事業評価委員会委員

佐藤 浩章 委員 (大阪大学)

桂 良彦 委員 (大学コンソーシアム京都)

高野 修 委員 (広島経済大学)

**【参考】** 平成29年度第3回コア運営協議会(H29.7.5開催)資料1「平成28年度SPOD事業評価委員会からの指摘事項に対する対応策について」より抜粋

## 4. SPOD事業評価の在り方

SPOD事業評価委員会については、これまで実績報告書に基づく評価のみ行っていたが、各委員がより深くSPOD事業について把握できるよう、SPOD事業視察の場を提供する。これを踏まえ、委員会開催を委員任期の最終年度に開催することとし、委員在任中にSPODフォーラム等のSPOD事業を視察していただいた上で、総合的な意見・評価を委員会で行っていただくこととする。

